

改革発表会兼交流会の開催

～改革大発信・ベスト1の選出・親睦、交流～

1. 目的

(1)従来の懇親会を抜本的に変え、研究大会参加者(個人やグループ)による議会・自治体・地域における新たな取り組みや改革事例の発表を行うと共に、各事例をマスコミや関係省庁へ送付・紹介を行なって、改革を広く全国へ発信する

(2)参加者による投票を行ない各ベスト1を選出し、賞状、記念品を贈呈すると共に事務局は別途PRにつとめる

①発表の内容は (ア) 議会改革及び新しい議会活動・運営の取り組み (イ) 自治体改革及び新しい自治体づくりの取り組み (ウ) 市民による新たな取り組み (行政との市民協力・協働、市民による地域創生など) (エ) 地方の隠れた歴史や特産品等の紹介など

②具体的なPR(発信)先は (ア) 中央紙及び地方紙 (イ) 各テレビ局(中央及び地方) (ウ) 関係省庁 (エ) 自治関係出版社

(3)PRはベスト1のほか、応募作品(発表分及び未発表分)の全てを対象とする

2. 発表の方法と発表者の選定

(1)発表応募者は4月27日までに発表内容(概要)を800字以内にまとめて、学会事務局に送付する(内容は発表会兼交流会参加者に会場受付で配布する)。尚、発表内容の概要には①改革の主旨②改革の必要性③改革の実績を明記する。必要な添付資料は3点以内とする。

(2)発表者はグループ(会派・友人など)2組、個人5名とし、発表時間は10分以内とし、賞状・参加賞を贈呈する

(3)発表者が規定組数・人員を超える場合は学会役員会で選考し決定する。尚、選考結果は5月15日(金)までに書面で通知すると共に応募作品の全てを発表会で紹介する。

3. 会場並びに開催時間及び終了時間

(1)発表会兼交流会会場は従来通り(アカデミーコモン棟)とする

(2)開始時間は17時40分とし終了時間は20時とする

- ①17:40~17:50 (10分間) ・開会セレモニー・発表方法の説明・選考の場合は結果の発表・及びベスト1選定用紙の配布
- ②17:50~19:00 (70分間) ・発表会
- ③19:00~19:45 (45分間) ・懇親・交流(事務局はベスト1の集計)
- ④19:45~20:00 (15分間) ・全応募作品及び応募者の紹介・発表・表彰・閉会

4. 会費は1,500円(1名)とする